

7. 大学入試センター試験における英語リスニングテストの実施

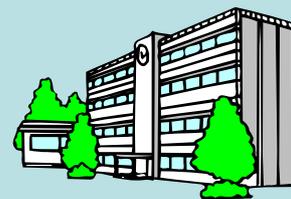
大学入試センター試験

(現状)

- 大学入学志願者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的とする試験
- 国公立大学を通じた入試改革(約600を超える国公立大学が利用)
(全国公立大学、私立大学は全体の約80%が利用)
- 各大学が実施する試験との適切な組み合わせによる大学入試の個性化・多様化を推進
- 難問奇問を排除した良質な問題の確保
- アラカルト方式による大学の序列化の回避

(平成18年度大学入試センターの改善充実)

- **英語リスニングテストの導入**
- 新学習指導要領に対応した出題教科・科目の再編成
(6教科32科目→6教科28科目)



英語リスニングテストの概要

1. 位置付け
科目「英語」の一領域として実施
2. 試験時間
30分(なお、筆記試験は80分)
3. 配点
50点満点(筆記試験は200点満点)
4. 音源
個別音源機器
5. 試験会場
大学の教室で実施
6. 受験方法
「英語」の受験者は、全員リスニングを受験



個別音源機器



- ① 「聞く」及び「話す」能力を含むコミュニケーション能力を適切に評価
- ② 高等学校教育の改善へのインパクト
- ③ 大学入試センター試験を通じた大学入試全体の改善充実

実践的な外国語コミュニケーション能力の育成